

# 採算を観る目

この項の仮説例は、公認会計士島田信愛先生のご指導を基にしています。

配食サービスを行っている施設があります。

この施設では、毎日の昼ご飯に日替わりメニューを、施設の厨房で約2000食を作って届けているのですが、次のような支出が発生しています。なお、1食当りの料金は450円です。

支出の内訳

材料費および個数に比例する加工費	140円 / 1食
おしぼりのレンタル代 (1食当り1本をサービスしています)	10円 / 1本
固定的人件費(調理員及び配達係)	20万円 / 月

次のような場合、どのような損失が発生しているのかを考えてみてください。

配達係がおばあさんの家に配達したとき、手元が狂って落としてしまいました(不良品になりました)。そのまま食べていただく訳にいかないの、それは捨てることにして、別の新しいものをお出ししました(おばあさんは「いいわいいわ」と許してくれました)。落としたための損失はいくらでしょうか。

おじいさんが食べている途中、中に虫が入っているのを見つけました。「気分が悪い、今日はもういらん!」と怒ってしまわれました(おしぼりは使っています。ごはんは他へは回せません。料金ももらえません)。損失はいくらでしょうか。

朝、おばあさんから「今日は孫がごはんを作りに来てくれるので配達はいいですわ」という電話がありました(ごはんはまだ作っていません)。損失は発生していますか。発生しているとすればいくらでしょうか。

おばあさんの家でおしぼりを出しているときに、おばあさんが「あ、今日は昼から病院で検査があるのでご飯食べたらかんのやった」と、急に思い出しました。結局おしぼりを使っただけで、ごはんはまだ出していないので他の家へ回すことにしました。おばあさんが忘れていたための損失はいくらでしょうか。

ごはんに入っていて、おじいさんを怒らせてしまい、あわてた配達係が片付けているときにすべって、床の間の掛け軸に味噌汁をかけてしまいました。おじいさんはカンカンです。掛け軸代5万円を弁償することになってしまいました。トータルの損失はいくらでしょうか。

配達係が戻って来ました。受け取ってきた料金を事務員がチェックしていたところ、中に1枚変造500円玉が紛れ込んでいるのが見つかりました。これと引き換えに50円のおつりを渡した模様です。どこの家かわからないので改めてもらいに行くこともできません。損失はいくらですか。

